



学校だより「和」

校訓 ②自ら学び ④仲間を愛し ⑤共に高め合う

学校教育目標

確かな学力、思いやりの心、逞しい体力をバランスよく身に付けた生徒の育成

～生徒が主役「出番・役割・承認」を通して～

文責 伊藤

第3回校内授業研究会開催

1学期に引き続き、9月7日(水) 5校時に、第3回の校内授業研究会を開催しました。西部教育事務所 福島指導主事をむかえて研鑽しました。

○3年A組 数学 「関数 $y = ax^2$ 」 指導者 草場 祐樹

内容 新しい関数がどのような特徴があるか、既習事項と比較しながら探そう
 ・一人一台端末[タブレット]を用いて、生徒は、既習事項をタブレット上にある班ごとのホワイトボードに自分の意見を書き込みました。将来、在宅で会議をする場合に用いる手法になります。数学と同時に、社会で働くことを見据えた学習となりました。



○1年A組 国語 伝統文化に親しむ「伊曾保物語」 指導者 秋元 美保

内容 伝統文化に親しみ、「伊曾保物語」の教訓を見つけよう

・生徒は、古文を現代仮名遣いになおしながら文章を読みました。各自がその文章にある教訓を見つけ、グループで話し合い、全体で発表するという授業でした。生徒たちは、安土桃山時代の教訓を見つけ、満足感のある授業となりました。



7月いじめのアンケート結果から

保護者や生徒から、生活上の問題で困っていることが数件あがっていました。職員で検討した結果、嫌な思いをしている生徒が6人いることを確認し、唐津市教育委員会へ「いじめ」として6件の報告を行いました。

このことについては、湊中教職員全員で共有し、今後も嫌な思いをする生徒の気持ちに寄り添いながら対応することとしています。

いじめ防止対策推進法によるいじめの定義

「いじめ」を「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等 当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」と定義されている。

※佐賀県では、生徒どうしで「かっとして手が出た」場合もいじめとしての対応を求められています。

唐津市内一斉のオンラインチャレンジ実施

湊中では、夏季休業中に一人一台端末を持ち帰り、ドリルパークの実施や課題の提出を行っております。9月5日もしくは、6日に全学級で Teams による同時双方向でテレビ会議システムを用いてオンラインチャレンジを実施しました。唐津市教育委員会より配付された情報モラルの十七条を裏面に載せていますので、ご家庭でも指導をよろしく願います。

2学期の主な行事

- 9/7(水) 校内授業研究会(秋元教諭・草場教諭)
- 14(水) 3年修学旅行(～16日)
2年職業講話 1年校外体験学習
- 20(火) 湊中 PTA 全体役員会
- 21(水) いじめ防止対策委員会
【テスト前部活停止 9/23～29】
- 26(月) 1年漂着物調査
- 28(水) 前期期末テスト(～30日)
- 29(木) 校納金日(～30日)
- 10/1(日) 唐津地区中体連駅伝大会[浜玉]
- 3(月) 2年校外体験学習
- 7(金) 第1回湊地区クリーンアップ
- 11(火) 3年 SAGA テスト(国理英)
- 12(水) 3年 SAGA テスト(社数)
- 30(日) 文化発表会[振休 11/4]
- 11/7(月) 全学年実力テスト(～8日)
- 8(火) 3年進路説明会
- 15(火) 新1年生入学説明会
- 21(月) 後期中間テスト(～22日)
- 25(金) 市教委学校訪問・校内授業研究会
- 30(水) 3年実力テスト(～12/1)
1・2年県テスト(～12/1)
- 12/23(金) 2学期終業式